

大規模地震に関する緊急時の対応

東三河南部に地震5強以上の大規模地震が発生した場合は、学校は休校とする。

1 在校中の場合

授業、学校行事等は直ちに打ち切り、次のとおりに行動する。

生徒はグラウンド等、安全な場所に集合避難し、ホームルーム人員の確認点呼を受ける。

原則「緊急下校カード」に基づき、保護者・本人の意思を確認し帰宅する。

ア 徒歩、自転車、交通機関が正常な場合は通常の方法による。

イ 交通機関が途絶した（最寄りの駅に停車・待機中）場合、日没までに帰宅できる生徒は徒歩で帰宅する。

事情により下校できない生徒は、校内において残留し保護者に連絡をとり、来校後「緊急下校カード」を使用して教員の許可を得て帰宅する。

2 生徒が登下校中の場合

すみやかに身の安全を確保し、最寄りの避難所又は国府高校あるいは自宅を自ら選択し、避難する。その際、自分の所在を保護者に連絡するとともに、学校にも連絡する。

3 生徒が在宅中の場合

安全が確認されるまで学校は休校、生徒は自宅待機とし登校しない。学校再開については「Classi※」・「国府高校HP」などによって確認する。

4 修学旅行等学校行事及び部活動大会参加時等の場合

状況に応じて上記の措置を講じる。この際、自分の所在を保護者に連絡するとともに、担当教職員または学校にも連絡する。

5 学校再開について

大規模地震が発生した場合の学校再開については「Classi」・「国府高校HP」等によって配信する。

※「Classi」…学校から登録者に緊急時等のメールを配信するシステム。登録されていないと、連絡が届かない。